

「公文協アートキャラバン事業 劇場へ行こう3」参加事業

ウクライナ国立  
フィルハーモニー交響楽団

“ドヴォルザーク  
ベートーヴェン 2つの第九”



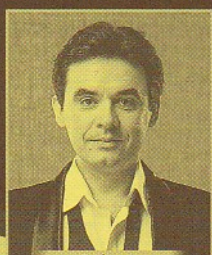
ソプラノ

テチアナ・ガニーナ



アルト

アンジェリーナ・シュヴァツカ



テノール

ドミトロ・クズミン



バス

セルギイ・マゲラ

指揮

ミコラ・ジャジューラ

©三浦興一



2023.12.9(土) 15時開演  
盛岡市民文化ホール 大ホール

■主催/盛岡市文化振興事業団、岩手朝日テレビ、公益社団法人全国公立文化施設協会 ■共催/盛岡市、岩手日報社 ■特別協賛/岩手銀行

■助成/文化庁文化芸術振興費補助金統括団体による文化芸術需要回復・地域活性化事業(アートキャラバン2) | 独立行政法人日本芸術文化振興会

岩手銀行はこの公演を応援しています



# Program

ドヴォルザーク  
交響曲第9番「新世界より」

ベートーヴェン  
交響曲第9番「合唱付き」

## ウクライナ国立フィルハーモニー交響楽団

2005年の初来日以来毎回絶賛を博しているウクライナ国立フィルハーモニー交響楽団（※キエフ国立フィルハーモニー交響楽団から名称変更）。前回2019年のツアーではベートーヴェン「第九」、ドヴォルザーク「新世界より」を組み合わせた豪華プログラムで話題となり、各地でソールドアウトとなるなど大きな反響を呼びました。

肥沃なる大地ウクライナはオISTRAフ、ハイフェッツ、コーガン、ミルシテイン、ホロヴィッツ、リヒテル、ニコライエワ等近代音楽史上の巨匠を生み出してきた音楽史上の要衝で、チャイコフスキーやプロコフィエフもウクライナにルーツを持ちます。巨匠の流れをくむ音楽家が奏でる調べはどこまでも熱く、いまこの時、不撓不屈の魂を音楽に乗せて届ける「歓喜の歌」には涙を禁じえません。ベートーヴェン「第九（合唱付き）」では、盛岡を中心とした特設合唱団を組織して共演します。指揮のミコラ・ジャジューラは「私たちの武器は音楽」と語り、屈することのないウクライナの強い魂を乗せた演奏に、ともに平和への願いを託します。





# Profile

## ミコラ・ジャジューラ (指揮) MYKOLA DIADIURA, Conductor

1961年キーウ生まれ。1980年からキーウのチャイコフスキー音楽院に学び、指揮法をロマン・コフマンに師事、在学中の86年から88年までロシアのオムスク・フィルハーモニー交響楽団の音楽監督を務める。1987年東京国際、88年ブダペスト国際各指揮コンクール受賞、小澤征爾からタングルウッドのサマーアカデミーに招かれ、バーンスタイン、プレヴィン等の指導を受ける。1988年シェフチェンコ記念キエフ国立歌劇場正指揮者、89年ソウル交響楽団首席指揮者を歴任、96年ウクライナ国立フィルハーモニー交響楽団音楽監督に就任。旧ソ連邦諸国を始め、ヨーロッパ、アメリカ、アジア等で幅広く演奏活動を行い、篤実な人格で多くの尊敬を集めている。



©三浦興一



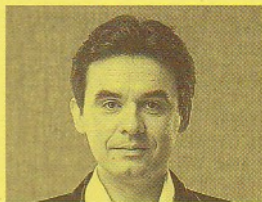
## テチアナ・ガニーナ (ソプラノ) TETIANA GANINA, Soprano

チャイコフスキー国立音楽院(キーウ)を卒業後、ウクライナ国立歌劇場のソリストを務める。ルイセンコ国際音楽コンクール準優勝、アゼルバイジャン国際声楽コンクール優勝、ビルバオ国際声楽コンクール第3位、パロッティ国際声楽コンクールディプロマ獲得他、優勝・入賞多数。これまでにドイツ、スイス、アメリカ、デンマーク、日本等でツアーを行っている。



## アンジェリーナ・シュヴァツカ (アルト) ANZHLINA SHVACHKA, Alto

チャイコフスキー国立音楽院(キーウ)で声楽を学ぶ。アゼルバイジャン国際コンクール第3位、イワン・アルチェフスキー国際コンクール(ウクライナ)やクラウディア・タエフ国際コンクールで準優勝を果たしたほか、モントリオール・オペラフェスティバル、ベルリオーズ音楽祭に招聘され絶賛を博している。93年以来ウクライナ国立歌劇場のソリストを務めている。



## ドミトロ・クズミン (テノール) DMYTRO KUZMIN, Tenor

2005年チャイコフスキー国立音楽院(キーウ)を卒業。ウクライナ国立フィルハーモニー交響楽団ほかウクライナの主要なオーケストラに客演するほか、イタリアオペラを中心に幅広くレパートリーを有しウクライナ国立歌劇場のソリストとして活躍している。これまでにドイツ、オーストリア、スイス、オランダ、デンマーク、ポーランド、日本、タイ、チェルニジア、ウズベキスタン等でツアーを行っている。ウクライナ名誉音楽家。



## セルギイ・マゲラ (バス) SERGII MAGERA, Bass

1997年リヴィウ州立音楽院を卒業。以来、リヴィウ歌劇場のソリストを務めるほか、98年よりウクライナ国立歌劇場のソリストを務める。ハンガリーでの国際声楽コンクール、マリア・カラス国際コンクール、ビルバオ国際声楽コンクール等で入賞を繰り返してキャリアを積み共に、ドイツ、イタリア、スイス、フランス、オランダ、アメリカ等で演奏活動を行う。2016年にはイタリアの星勲章、17年にはウクライナのメリット勲章を受章。ウクライナ人民芸術家。

## 特設合唱団 盛岡市を中心に活動する合唱団体や小中高校から本公演のために組織された特設合唱団。

コーディネート・指揮・指導 / 佐々木正利	パートリーダー(ソプラノ) / 赤塚温子	伴奏 / 菊池玲子、栗石環
コンサートマスター / 小原一穂	パートリーダー(アルト) / 在原泉	
コンサートミストレス / 小川暁美	パートリーダー(テノール) / 西野真史	団長 / 茂木容子
コンサートマスター / 佐々木幹雄	パートリーダー(バス) / 佐々木保雪	事務局長 / 在原泉

## 特設合唱団参加団体

盛岡パッサ・カンタータ・フェライン	岩手県立盛岡第一高等学校	盛岡市立黒石野中学校
熊友会ヴォーカル・アンサンブル	岩手県立盛岡第二高等学校	盛岡市立仙北中学校
盛岡コメット混声合唱団	岩手県立盛岡第三高等学校	岩手大学教育学部附属小学校
混声合唱団北声会	岩手県立盛岡第四高等学校	盛岡市立山岸小学校
岩手大学合唱団	岩手県立不来方高等学校	キャラホール少年少女合唱団



盛岡市文化振興事業団 主催事業のご案内

キャラホール 大ホール

開館30周年記念

「第30回キャラホール少年少女合唱団コンサート」

2024年2月11日(日・祝) 午後1時30分開演  
(12時45分開場)

たくさんの方々に支えられて30周年を迎えるキャラホール少年少女合唱団。  
これまでの感謝の気持ちを込めてステージをお届けします。

◆プログラム/第1部 合唱ミュージカル「アラジン」  
第2部 合唱「私たちのハーモニー」

■出演/キャラホール少年少女合唱団 ■指揮・合唱指導/赤沼利加  
■演奏/松本圭子、磯貝友絵、小原恵美子、菅原智恵

■前売料金/500円(前売・当日共) ■プレイガイド/キャラホール、盛岡市民文化ホール、盛岡劇場、姫神ホール、カワトク  
■お問い合わせ/019-637-6611

全席指定 チケット発売中

盛岡市民文化ホール 小ホール

「パイプオルガン ファミリーコンサート」

2024年3月9日(土) 午前11時開演  
(10時30分開場/12時終演予定)

時代を超えて愛される本格的なオルガン曲や、誰もが知っている童謡唱歌  
など馴染みのある音楽をオルガンとのびやかなソプラノの歌声でお楽しみ  
ください。未就学児のコンサートデビューにもおすすめです。

◆プログラム/幸せなら手をたたこう  
ディズニー・ソング・メドレー ほか

■出演/渋谷久美(盛岡市民文化ホールオルガニスト)、西國亜紀子(声楽家)

■前売料金/大人(中学生以上)800円(当日1,000円) 子ども(小学生以下)500円(前売・当日共) 2歳以下無料(要整理券)  
■プレイガイド/盛岡市民文化ホール、盛岡劇場、キャラホール、姫神ホール、インターネットチケットサービス  
■お問い合わせ/019-621-5100

全席指定 チケット発売 2024年1月12日(金)

盛岡市文化振興事業団・盛岡市民文化ホール

〒020-0045 岩手県盛岡市盛岡駅西通2-9-1 TEL.019-621-5100 <https://www.mfca.jp/shiminbunka/>